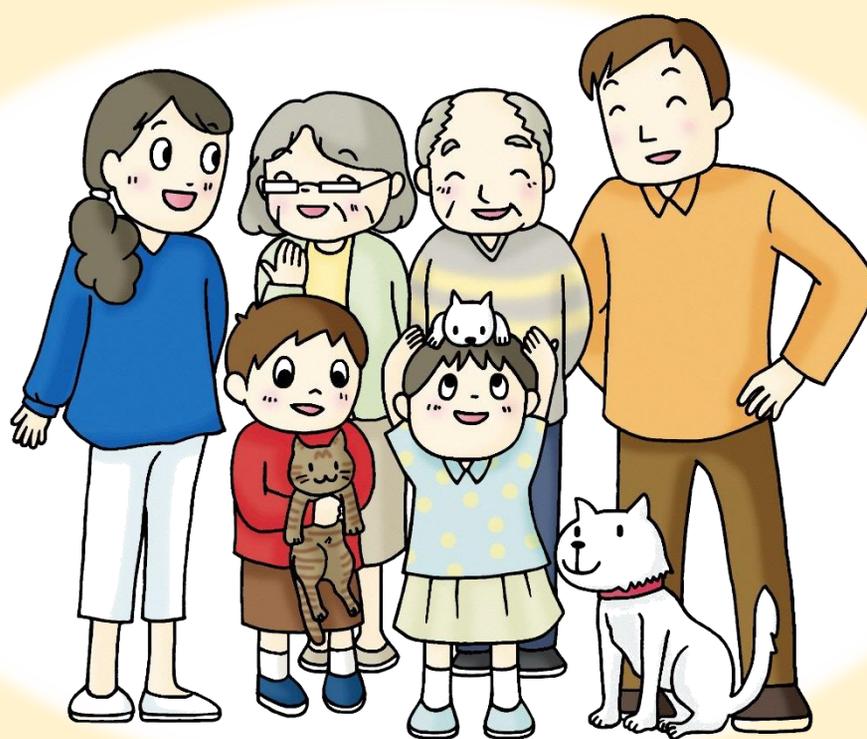


概要版

# 第3次福知山市地域福祉計画

みんなでつくる 共に幸せを生きるまち ふくちやま



2018(平成30)年3月

福知山市

## ●地域福祉とは。

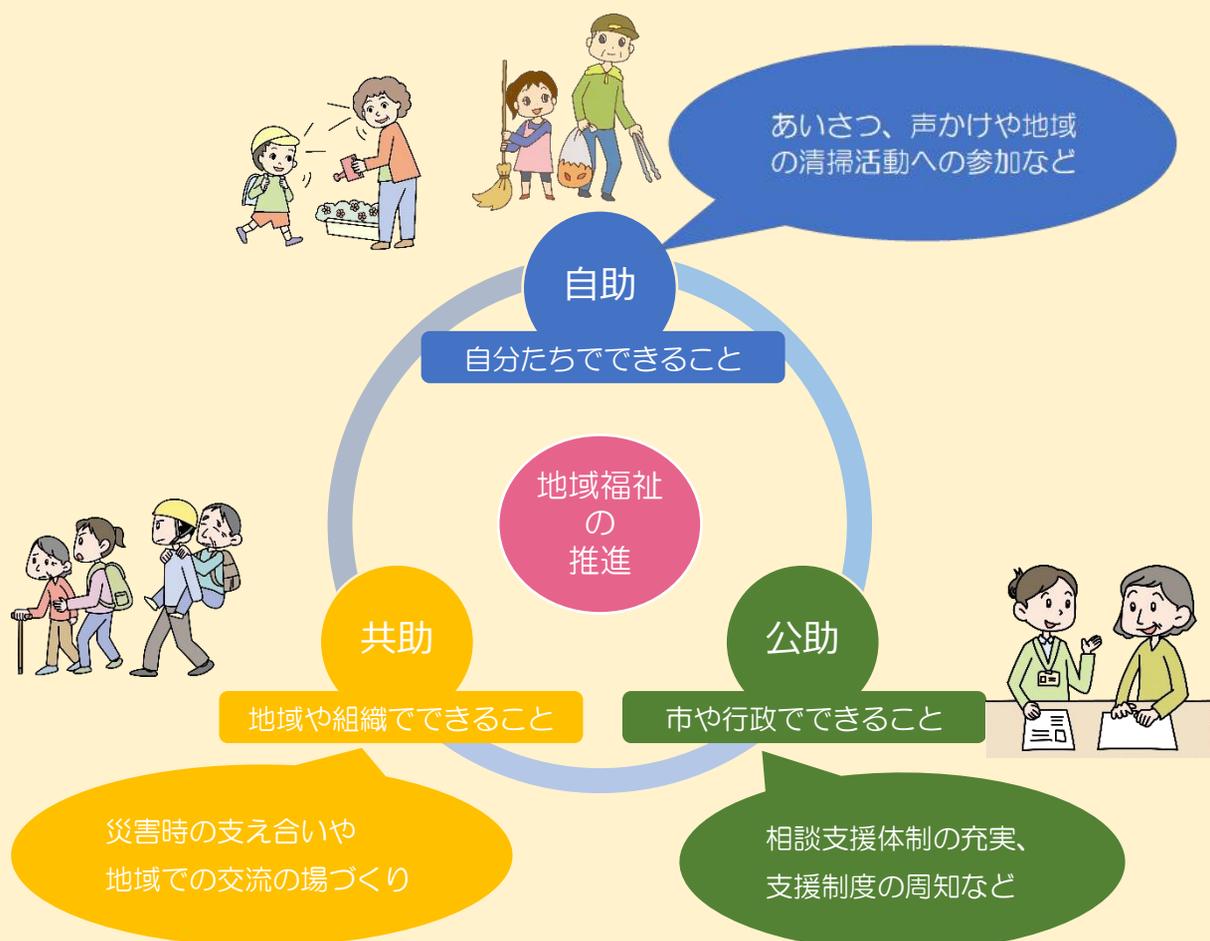
わたしたちは、一人ひとりが自分の価値観や個性をもって生活しています。しかし、一人だけで生きていくことはできません。

お互いを尊重し合い、支え、支えられながら誰もが生き生きと毎日を暮らすためには、市民や市がそれぞれのできることを考え、共によりよいまちづくりを進めていくことが欠かせません。

一人ひとりが自分の住む地域のことを「自分のこと」と捉え、考え、行動する一つひとつの活動の積み重ねが地域福祉です。



## ●地域福祉の推進。



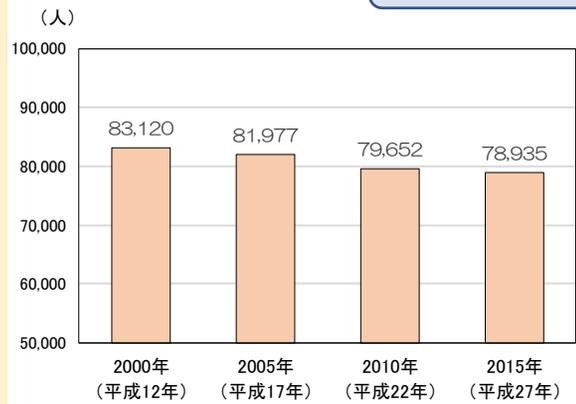
## ●いまの福知山市のすがた。(現状と課題)

地域福祉に関係する福知山市の今のすがたや、住んでいる人の困りごとにはどんなものがあるのでしょうか。

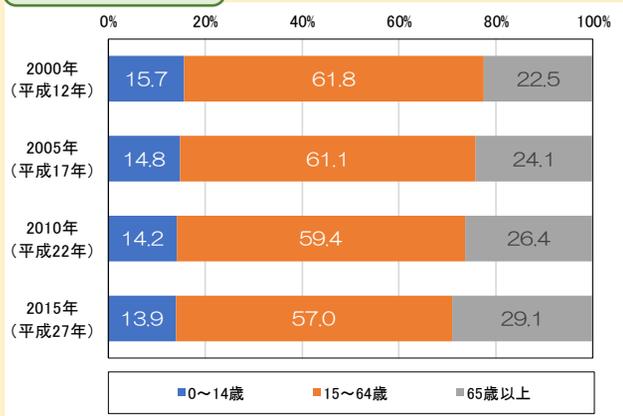
市の人口減少傾向が続いていて、地域福祉の担い手の不足が深刻化しそう…。



### 人口減少



### 高齢化



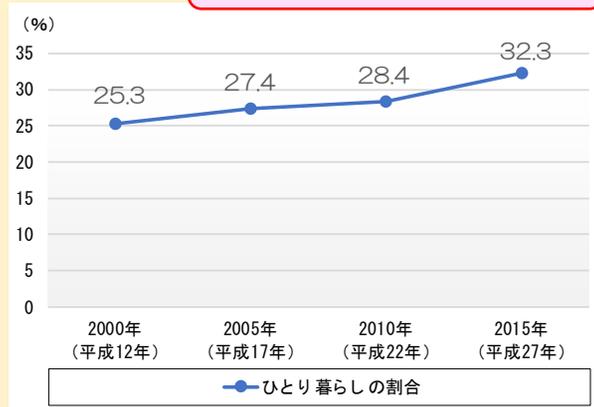
65歳以上の人が増えているけど、わたしたち高齢者の活躍できる場づくりを考えてほしいねえ。



単身世帯が増え、ひとり暮らし高齢者など、地域で孤立する人の増加が心配だなあ。



### ひとり暮らし世帯の増加



資料/国勢調査(3つとも)

●「第3次福知山市地域福祉計画」をつくりました。

<基本理念>

みんなでつくる 共に幸せを生きるまち ふくちやま

地域の人たちが毎日を不安なく幸せに暮らせるよう、地域福祉をさらに進めるための計画「第3次福知山市地域福祉計画」をつくりました。

この計画は、「みんなでつくる 共に幸せを生きるまち ふくちやま」をスローガン（基本理念）にして、さまざまな取組を進めていきます。

計画の期間は、2018（平成30）年度から2022（平成34）年度までの5年間です。

● 3つの基本目標をたてて、計画を進めます。

— 基本目標 1 —

地域福祉の担い手としての意識を醸成する

— 基本目標 2 —

地域で主体的に課題解決に取り組める体制をつくる

3つの基本目標

— 基本目標 3 —

住み慣れた地域で生活し続けるための支援体制を充実させる



周りの人に気を配り、困っているようなら声をかける…そんな小さな行動が、地域福祉を支える大きな力となります。

## ●基本目標ごとに取組をまとめました！

### 基本目標

## 1

### 地域福祉の担い手としての意識を醸成する

#### (1) 思いやりの心を育てる

①人権意識の醸成

②福祉教育の推進

#### (2) 地域とつながる

①地域とのつながりの構築

- 人権問題を「自分のこと」として受け止められるよう、啓発（多くの人に知ってもらうこと）を進めます。
- 困っている人をだれもが手助けできるよう、学校や職場、地域活動の場などで、福祉についての啓発を行います。
- 孤立して支援を受けられない人や、支援を求める声を上げることができない人が出ないように、地域とのつながりを深める取組を進めます。



### 基本目標

## 2

### 地域で主体的に課題解決に取り組める体制を作る

- 地域福祉を支える人たちのつながりを深め、身近なところで相談ができるようなまちづくりを進めます。
- ボランティアなど、地域福祉の担い手としての活動を支援し、新しくボランティア活動などに参加する人が増えるような取組を進めます。

私たちの力も誰かの役に立てたら。



#### (1) 課題を受け止める体制づくり

①住民組織等への支援

#### (2) 多様な活動主体の協働の促進

①さまざまな支え手の連携・育成

②福知山公立大学等との連携

③民生委員・児童委員との連携

## 3つの基本目標で、基本理念の実現をめざします！

### 基本目標

## 3 住み慣れた地域で生活し続けるための 支援体制を充実させる

### (1) 頼れる相談支援体制の整備

#### ① 相談支援体制の充実

### (2) 地域における生活環境の充実

#### ① 防災・防犯の充実

#### ② 移動支援の充実

### (3) 個別の生活課題への支援

#### ① 生活困窮者の自立支援

#### ② 人権擁護の推進

#### ③ 就労環境の充実

#### ④ 健康づくり・介護予防の 取組の充実

- さまざまな悩みや困りごとのある人を総合的に支援するため、公的支援の連携を強化します。
- 災害などの緊急時でも、地域で支え合えることができるまちづくりを進めます。
- 誰もが自立した生活を送ることができるよう、地域の実情に応じた交通体系の形成による移動手段の確保を検討します。
- 経済的な課題を抱える人・世帯に対して、自立した生活を送ることができるよう包括的な支援を行うと共に、支援制度の周知を図ります。
- 障害のある人や高齢者、子育て中の親やひとり親家庭に対して、それぞれのニーズに応じた就労の機会が確保できるよう支援の充実を図ります。



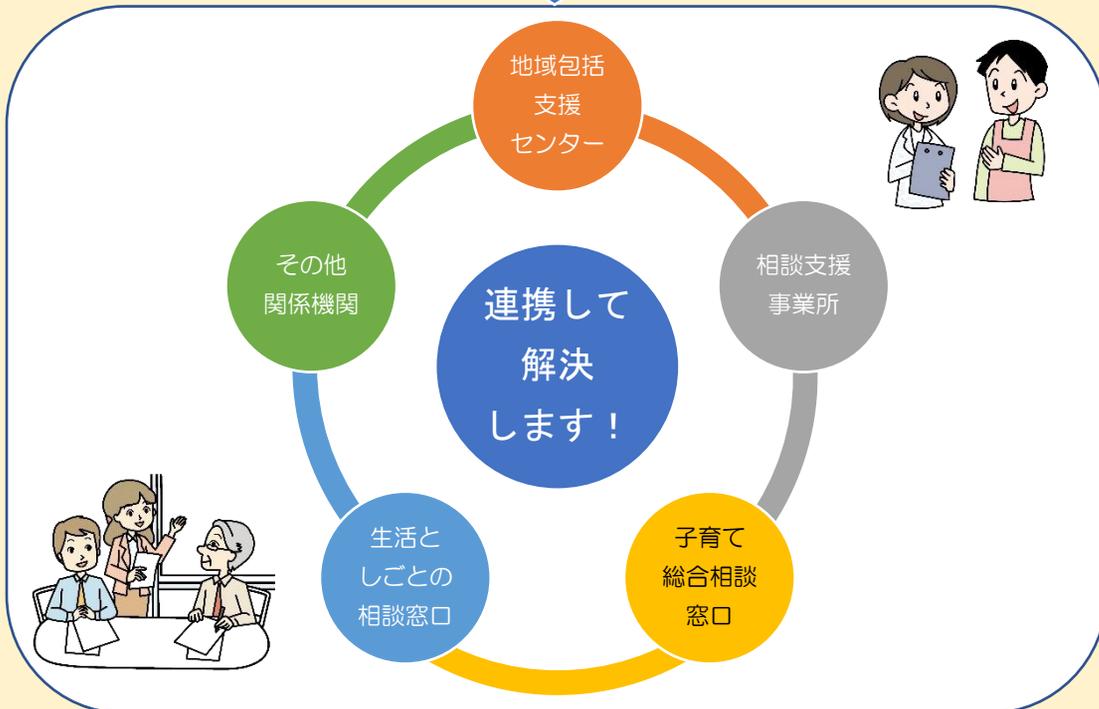
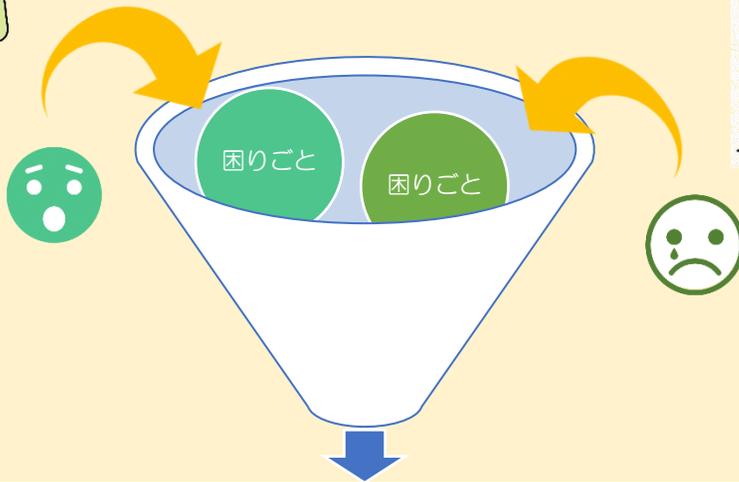
見守ってもらえるから、  
安心だね！

●市では、こんな支援のかたちをめざします。

困ったとき、どこに相談すればいいのか、  
わからない…（アンケートの声）



いろいろな悩みやお困りごとを、  
ひとつの窓口で総合的に受け付け、  
解決につなげる体制をつくります。



# みんなで作る、こんなまち！



- ◆みんなが積極的にボランティアや地域行事・活動に参加できる

まち

みんなが進んでボランティアや地域の行事に参加できるようになったらいいね！



- ◆困っている人がいれば支え合える

まち



ふだんからの地域のつながりが、いざというときの大きな力になる！

自分たちの地域のことは、自分たちで考えて決めていこう！



- ◆困ったとき、支援を求めることができる

まち

子育てと介護が大変…どこにどうやって相談したらいいのかな。

わたしたちの悩みを一緒に考えてくれる場所があれば安心だね。



<概要版>

(平成30年)  
3月

〒620-8501 京都府福知山市字内記 13 番地の1  
TEL : 0773-24-1000 FAX : 0773-22-9073

